

単元名「できた できたぞ むかしの遊び」 10時間 第2学年9月10月

本校の特色

本校の校区内には、たくさんの高齢者が生活をしている。しかし、子どもたちの中に、祖父母と共に暮らしている子どもは少なく、高齢者とかかわる経験も少ない。本単元では、昔の遊びに挑戦する活動の中で、1学期の町たんけんを想起し、地域の高齢者に目を向かせたい。さらに、地域の高齢者と遊びを共有する活動を通して、遊びの楽しさを味わうとともに、人と触れ合うことよさに気付くようにしたい。高齢者とかかわりは、この後の「みんなあつめれ！秋とあそぼう」にも続いていくようにする。

1 単元の目標

昔の遊びを知り、遊びを楽しみながら、友達や1年生、地域の高齢者など人とかかわりを広げ、自分のできることや友達のよさに気付くことができる。

遊び方をたずねたり、教え合ったりしながら、昔の遊びに夢中になり、楽しむことができる。。

2 単元の評価規準

内容(3)地域と生活・内容(6)自然や物を使った遊び

	ア 生活への関心・意欲・態度	イ 活動や体験についての思考・表現	ウ 身近な環境や自分についての気付き
内容のまとめりの評価規準	地域の人々や様々な場所に親しみをもってかかわり、自分の生活を広げようとしている。内容(3) いろいろな遊びに関心をもち楽しく遊ぼうとしている。内容(6)	地域の人々や様々な場所と適切にかかわることや、安全に生活することについて考え、それを表現することができる。内容(3) 身の回りの自然や身近にある物を使うなどして遊びを工夫し、それをみんなで楽しむとともに、それを表現できる。内容(6)	自分たちの生活は、地域の人々や様々な場所とかかわりをもっていることが分かっている。内容(3) 身の回りの自然や身近にある物を使うなどして遊べることや、みんなで遊ぶと楽しいことに気付いている。内容(6)
単元の評価規準	昔の遊びに関心をもち、地域の高齢者や友達、1年生に進んでかかわりながら遊びを楽しもうとする。	昔の遊びを教わったり教えたり、遊びを工夫したりしながらみんなで楽しむとともに、遊びの楽しさや人とかかわる楽しさを表現できる。	昔の遊びや地域の高齢者、友達、1年生とかかわって遊ぶことを通して、昔の遊びや人とかかわることの楽しさに気付いている。
小単元における具体的評価規準	昔の遊びに関心をもち、やってみようとしている。 いろいろな昔の遊びに関心をもち、地域の高齢者や1年生と進んでかかわろうとしている。	昔の遊びを教わったり、できるようになったりしたことを絵や文に表したりすることができる。 できるようになった昔の遊びやその楽しさを1年生に紹介することができる。	地域の高齢者に遊びを教えてもらいながら、昔の遊びの楽しさに気付いている。 地域の高齢者や1年生に進んでかかわり、人とかかわる楽しさや自分ができるようになったことに気付いている。

3 指導と評価の計画

「評価の視点」は、子どもの学習状況にかかわる資料を収集する際の視点であり、単元における具体的評価規準に即して、子どものどのような活動の様子を見ればよいかを考え、示した。

「評価の視点」は「おおむね満足できる」状況を示している。

予想される子どもの反応
主な学習活動
他教科・領域との関連
 ・教師の支援 評価の視点【 】評価方法

過程	主な学習活動	時間	教師の働きかけ
思 い や 願 い を も つ	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 【道徳】資料：こころの花 【特別活動】自分のおじいちゃん・おばあちゃんにお手紙を書こう。 </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 1 昔の遊びに挑戦しよう </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">こま</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">お手玉</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">けんだま</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">あやとり</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">おりがみ</div> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 昔の遊びには、いろいろな遊びがあるんだな。 こままわしは難しそうだなあ。どれをやってみようかなあ。 おはじきやビー玉は、どんなふうにして遊ぶのかな。 なかなかうまくできないぞ。どうしてだろう。 くん、上手だなあ。教えてもらいたいな。 もっとやってみたいな。 </div>	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道徳の資料「こころの花」で高齢者の方に対する思いやりの気持ちについて考えるようにする。その際、生活科マップを利用して、地域にいる高齢者の方々について、子どもたちのかかわりの実態をさぐる。 ・ 敬老の日に向けて、自分の祖父母に手紙を書く。その際、事前に保護者に依頼し、住所を記入しておくようにする。 ・ 子どもたちの意欲を高め、子どもが自分で活動する際の手助けとなるように、事前に教室内に地域の生活科マップを掲示したり、昔の遊びや高齢者がテーマの本を学級文庫に並べておいたりしておく。遊びの道具についても常備しておく。 ・ いくつかの昔の遊びを提示し、選択して自由に遊ぶようにする。 ・ 遊びの特徴や広がりを考慮し、教室内の環境構成を工夫する。 ・ もっとやってみたい、できるようになりたいという子どもの思いや願いを取り上げ、そのためにはどうすればよいか考えながら、高齢者の方の存在に気付くようにする。
思 い や 願 い を	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 2 おじいちゃんおばあちゃんに昔の遊びを教えてもらおう。 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">前時の遊び</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">ビー玉</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">おはじき</div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px 10px; margin-bottom: 10px;">竹とんぼ</div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> すごいなあ、おじいちゃん。こまがぐるぐる回っているよ。ぼくもやりたいな。 </div>	2	<ul style="list-style-type: none"> 昔の遊びに関心をもち、進んで遊ぼうとしている。アの【行動観察・つぶやき】 ・ 地域の高齢者の方に学校に来ていただき、昔の遊びについて話をしてもらったり、実際にやってみせてもらったりして一緒に遊ぶ。 ・ 自己紹介や簡単な遊びを通して親

過程	主な学習活動	時間	教師の働きかけ
ふく ら ま せ る	<p>お手玉をととても早く投げているよ。難しそうだけど、やってみたいな。</p> <p>この前より上手にできるかな。教えて、おじいちゃん。</p> <p>前は、全然回らなかったのに、少し回るようになったよ。ひもをまくのが上手になったよ。</p> <p>おばあちゃんがやさしく教えてくれたよ。ありがとう。</p> <p>3 遊び名人になろう</p> <p>今日は、こまを回せるようになりたいな。</p> <p>くんができるようになってたから、教えてもらおう。</p> <p>この前 先生に教えてもらったことを思いだしてやってみよう。</p> <p>上手にできるようになったことをおじいちゃんたちにお知らせしよう。</p> <p>他にもいろんな遊びを教えてほしいな。</p> <p>学校行事：運動会 長生きしてね（手紙）</p>	2	<p>しみをもってかかわることができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ どんなふうにかかわればよいか分からずにいる子どもには、教師が声をかけたり、一緒に遊んだりして高齢者の方とかかわりがもてるようにする。 <p>地域の高齢者に遊びを教えてもらい、昔の遊びの楽しさに気付いている。ウの 【行動観察・会話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 前回教えてもらったことを思い出したり、友達と教え合ったりしながら、自分が上手になりたい遊びを選択し、活動する。 ・ 前時の様子や教えてもらったことなど、全体で振り返り、それぞれが自分の思いや願いをもって活動に取り組めるようにする。 ・ 活動終了後、一緒に遊んでもらって楽しかったことや、自分ができるようになったことなどお知らせしたいという思いや願いを高め、お礼の手紙を書く。 <p>昔の遊びに夢中になって遊んでいる。イの 【行動観察・つぶやき・問いかけ】</p>
思 い や 願 い を	<p>4 おじいちゃんやおばあちゃんと一緒に遊ぼう</p> <p>教えてもらってできるようになったことを見せたいな</p> <p>上手になったねって言ってもらったよ。</p> <p>うれしいな</p> <p>なかなかこまが回らないよ。もう一度教えてもらいたいな。</p> <p>もっと上手になりたいな。</p> <p>他にはどんな遊びがあるのかな。</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回来てもらった方や都合のつかれた地域の高齢者の方と一緒に遊ぶ。 ・ 自分ができるようになった遊びを紹介したり、これからやってみたい遊びに挑戦したりしながら、高齢者の方とのかかわりを深めるようにする。

過程	主 な 学 習 活 動	時間	教 師 の 働 き か け
広 げ る	<p>おうちの人とも一緒に遊んでみたいな。 他の学年のお友達とも遊べたら楽しいな。 休み時間にもやってみよう。 おじいちゃんたちと仲良くなれてよかったな。 また一緒に遊べたらうれしいな。</p> <p style="text-align: center;">5 一年生や先生達と一緒に遊ぼう</p> <p>おじいちゃん達に教えてもらった遊びを1年生にも教えてあげたいな。 先生達にも見てもらおうよ。 みんなで一緒に遊ぼう。 教えてあげる時、どんなことに気が付いたらいいかなあ。優しくしてあげたいな。 教えるのって難しいね。 自分たちだけじゃなくて、1年生も楽しい気持ちになれるようにしたいな。 また今度もあそぼうね。</p>	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回うまくかわりをもてずにいた子どもには、事前にやってみたい遊びやよりよいかかわり方について話をしておく。 ・ これまでの活動を振り返り、自分ができるようになったことを実感したり、教えてくれた高齢者の方に感謝の気持ちを表現したりできるようにする。 <p>自分ができるようになった遊びを紹介している。ウの【行動観察・発表】</p> <p>いろいろな昔の遊びをしようとしている。アの【行動観察】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事前に、1年生と一緒に活動する際、どんなことを一緒にしたいか、どんなことに気を付けたらいいかなど話し合い、よりよくかわることができるようにする。 <p>1年生に進んで昔の遊びを教えようとしている。イの【行動観察・会話】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年生にも事前にいくつかの遊びを紹介しておく。

